

『医療介護総合確保基金』(医療分)

2/17 に第 2 次分内示で、29.1 億円追加！

今年度分＝総額 **838 億円**

～なお、**今年度分残金 356 億円**＋**昨年度分残金 205 億円**＝**561 億円が未確定！**

2020 年度「医療介護総合確保基金」の第 2 次分が 2 月 17 日に総額 29.1 億円分が 20 府県に内示されています。これにより第 1 次＋第 2 次＝総額 838 億円が内示されましたが、今年度予算＝1194 億円の残金は 356 億円あり、さらに昨年度 1034 億円の残金 205 億円を含めると、**総額 561 億円もの予算が未確定**となっています！

これまでの内示額では、

○金額が高い順に①東京都—74.1 億円、②兵庫県—52.5 億円、③大阪府—48.8 億円、④福岡県—39.5 億円、⑤愛知県—38.0 億円となります。

○また、国民一人当たりでは、①青森県—2,205 円、②秋田県—2,199 円、③島根県—1,951 円、④高知県—1,658 円、⑤徳島県—1,640 円の順となります。最低は、⑦埼玉県—266 円です！

○今年度予算（1,194 億円）の人口比例配分予測との比較では、大幅に増額となっているのは、①青森県—+16.6 億円、②秋田県—12.9 億円、③愛媛県—9.4 億円、④島根県—7.0 億円、⑤徳島県—5.3 億円の順となります。

○昨年度よりも内示額が大幅に増額したのは、①青森県—+16.0 億円、②兵庫県—8.3 億円、③長野県—7.8 億円、④神奈川県—7.6 億円、⑤徳島県—6.4 億円の順です。

愛知県は、金額で第 5 位—38.0 億円、県民一人当たりで第 39 位—509 円、人口比例配分予測では、**▲31.9 億円少なく、昨年比では▲0.1 億円少ない**という状況です！

厚生労働省から公表された「内示」は、都道府県別金額のみであり、その基金がどのような予算として具体化されているのかは、現段階では、各都道府県に問い合わせる以外、公表されていません！

***愛知県は、国への予算要求で予算費目・項目の概要は明らかになっています。**

さらには、予算との比較で 561 億円もの未確定予算が温存されており、その使途も問題です。地域医療構想における、国の「重点支援区域」や、再編合理化を進めるために、特定の計画ケースにまとめて数十億円の補助金が指定されるかもしれません！

地域で、再編合理化に合意されていないケースに対し、補助金攻勢により計画進行を強行したり、進行を促進することの無いよう、各地域での運動強化とチェックしていく事が重要です！

現在国会で審議されている来年度予算の「基金」は、総額 2,003 億円—医療分 1,179 億円（今年度予算比▲15 億円）が組み込まれています。さらにその予算内に「地域医療構想の達成に向けた病総数又は病床の機能の変更に関する事業」が具体的に追加されています！つまり、基金の予算の使途を今後も監視するとともに、「医療従事者の確保に関する事業」等を重点予算化するよう、具体的な予算要求を積極的に行って行く事が重要です！

***裏面に「基金」分析表**

